

特定施設設置届出書

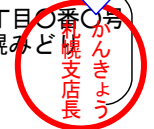
平成〇〇年〇月〇日

(あて先) 札幌市長

代表者が届出を行う場合は、上段のみ記載してください。支店長、工場長などの代理人に届出を行わせる場合は、上段に代表者、下段に代理人を記載してください。(この場合は委任状が必要です。また押印は代理人が行ってください。)

届出者 住所 〒100-0000 東京都千代田区〇〇〇〇
 (届出者) 氏名 株式会社かんきょう 代表取締役
 代理人 住所 〒060-0000 札幌市中央区北1条西2丁目〇番〇号
 氏名 株式会社かんきょう札幌支店 支店長 札幌〇〇〇
 電話番号 03-〇〇〇-〇〇〇〇

代表者(代理人)印を使用してください。(丸印)(会社印ではありません)



(代理人に届出手続を行わせる場合は委任状を添付してください)

振動規制法第6条第1項の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

郵便物が届く正式名称を記入してください。新設で名称が決まっていない場合には、「(仮称)〇〇〇」とし、正式名称が決まり次第名称変更届出書を提出してください。

工場又は事業場の名称	株式会社かんきょう 札幌工場				
工場又は事業場の所在地	札幌市中央区 北1条西2丁目〇番〇号	※受理年月日	年 月 日		
工場又は事業場の事業内容	自動車部品プレス加工	※施設番号			
常時使用する従業員数	45人	※特定施設及び防振施設等の配置状況を示した図面を添付してください。			
振動の防止の方法	別紙のとおり。	※備考			
特定施設の種別	型式	公称能力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
1-イ 液圧プレス	油圧プレス 〇〇製 kk-5	500t	1	13:00	16:00
2 圧縮機	往復道型 〇〇製 E0-1	22KW	1	8:30	17:30

振動防止法施行令別表第1で定められている項番号と種類を記載してください。(例: 2 圧縮機)

カタログに記載している数値を記載し、単位も付記してください。プレス: Nまたは重量 t、その他: kW

通常の操業状態における使用時間を記載してください。

1に掲げる号番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。

2 振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、吊基礎、直接支持基礎(板ばね、コイルばね等を使用するもの)、空気ばねの設置等振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。

3 ※印の欄には、記載しないこと。

4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

5 氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあつてはその代表者)が署名することができる。